

池田町議会議員・委員視察調査・議員派遣報告書

池田町議会議長 様

委員会 総務産業常任委員会  
議員・委員 片山 喜博

この度、( )で( )の視察・調査に参加したので池田町議会議員・委員視察調査・議員派遣に関する要綱第4条に基づき報告します。

記

項目	報告内容
調査期間	令和6年 7月 3日から 令和6年7月3日(1日間)
調査自治体等	(南幌町)南幌町役場 (南幌町)子ども屋内遊戯施設「はれっぱ」 (恵庭市)えにわファミリーガーデン「りりあ」
報告事項	<p>&lt;南幌町役場 ~子育て支援の取組と人口増加について~&gt; 南幌町は1990年代に急激な人口の増加が起き、その後人口は徐々に減少したものの2022年からは増加に転じている。その要因は前者が周辺都市圏のベッドタウンとして急激な人口流入が起こったこと、後者は「子育て環境の整備」「移住促進施策の各種 PR 事業」によるものである。</p> <p>(ベッドタウンとして) 池田町は隣接する帯広市の他に、網走市、釧路市、旭川市等へのアクセスが容易で交通量も多くない。特急列車が停車する JR 駅や高速道路の IC を有しており札幌へのアクセスも容易な環境にある。一時は17千人以上の人口を抱えていたので人口増を受け入れる余力は十分にある。したがって、有効な PR 施策が打てれば、ベッドタウンとしての人口増加が可能ではないか。</p> <p>(住宅施策と子育て環境の整備) 南幌町は土地を含めた住宅施策を行い、暮らしやすい環境や子育て施策を知ってもらう効果的な広報活動により南幌町市街地への誘客と移住者の獲得を実現している。後述の「はれっぱ」は誘客をより加速させており、将来的な札幌圏へのアクセスの向上や北広島市の発展、千歳の半導体工場の稼働など、将来的な状況を見すえて効果的な施策を実現している。池田町の周辺市町村にあまり将来的な発展は見込めないが、暮らしやすい環境や子育て施策を広く知ってもらうことで、移住定住者の増加は十分に見込める環境にあると考える。</p> <p>&lt;子ども屋内遊戯施設「はれっぱ」&gt; 「はれっぱ」の事業は設計から運営まで、代表者事業を筆頭とした企業団が関わって実施する DBO 方式により行われている。設計から運営まで一貫して各事業者が当初の目的に向かってひとつの施設を作り上げているため、目的に沿った設置と運営ができていて、その効果も十分に出ていると考える。池田町の子育て支援施設についても、せめて運営については事業者が設計の段階からかかわってもらい、運営してもらう必要があるのではないかと考える。</p> <p>&lt;えにわファミリーガーデン「りりあ」&gt; 施設設備の維持管理が大変だとのことだった。池田町の子育て支援施設にも設備を導入することになると思うが、その修繕や入替に相当な費用が掛かることを覚悟した方が良いと思う。</p>